

届けよう！コロナ禍の大学生活アンケート

# コロナ禍の大学生の 「いま」と「がんばり」

---

全国大学生協連学生委員会 学生委員長  
琉球大学 教育学部 4年 安井大幸  
[Yasui.Masayuki@univ.coop](mailto:Yasui.Masayuki@univ.coop)

2021.10.08

## 届けよう！コロナ禍の大学生生活アンケート

[covid\\_enq\\_2108\\_02.pdf \(univcoop.or.jp\)](https://univcoop.or.jp/covid_enq_2108_02.pdf)

- 【調査方法】 Web調査(回答協力を大学生協ホームページやSNS拡散で呼びかけ)
- 【調査対象】 全国の大学生、大学院生
- 【調査期間】 2021年7月5日(月)～ 2021年7月19日(月)
- 【回答数】 7832 回答(うち1～4年7637、5年以上及び大学院生195)
  - この報告では、回答者の97.5%を占める1～4年の集計結果を記載

＼ 結果を受けて、大学・各政党・他の協同組合等への発信中 ／

[「コロナ禍の大学生生活アンケート」の声を、各政党へ届けました！ | 全国大学生生活協同組合連合会\(全国大学生協連\)](https://univcoop.or.jp)  
(univcoop.or.jp)

1. 「3つの危機」の多様化
  2. とりわけ「2年生」の不安な環境は続く
  3. 着目すべき学生の「がんばり」
-

# 1. 「3つの危機」の多様化

---

暮らしの危機

学びの危機

コミュニティの危機



学生にとって

## 「3つの危機」

暮らしの危機

「学費や生活費の見通しに不安があり、  
安定した暮らしを継続できない！」

- ✓ 大学生がアルバイトできず収入が激減している
- ✓ 食生活も乱れ、健康で文化的な生活ができない


学びの危機

「Web授業が大変！」「実習ができない！」  
「進路の見通しが立たない！」

- ✓ 秋以降も対面での授業や実習が困難な状況
- ✓ 進路選択の見通しが立たずに不安が続く

コミュニティの危機

「友達がゼロ」「孤独を感じている」  
「学び合い・励まし合いができない！」

- ✓ 対面で会えない中、コミュニティを作れない…
- ✓ 気軽に相談できる仲間がないストレス

# 1. 「3つの危機」の多様化

## 暮らしの危機

### アルバイト収入は厳しい状況が続いている

- ✓ 0円～3万円未満が増えている。
- ✓ 逆に、2年生は4万円～7万円の層もいる
- ✓ シフト減、解雇、アルバイト先が見つからないの声は多く、数字にも表れている

多様化

この1か月のアルバイト収入

|      | 1年    |       |       | 2年    |       |       | 3年    |       |       | 4年    |       |       |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      | 2019秋 | 2020秋 | 2021夏 | 2019秋 | 2020秋 | 2021夏 | 2019秋 | 2020秋 | 2021夏 | 2019秋 | 2020秋 | 2021夏 |
| 0円   | 23.2% | 38.2% | 56.1% | 15.8% | 20.4% | 25.0% | 16.4% | 22.0% | 23.7% | 20.3% | 27.1% | 29.8% |
| 2万円未 | 7.0%  | 5.5%  | 14.0% | 6.0%  | 6.6%  | 14.5% | 5.4%  | 6.0%  | 14.4% | 5.7%  | 6.1%  | 18.3% |
| 2万円～ | 8.6%  | 5.7%  | 8.9%  | 7.6%  | 6.9%  | 12.8% | 8.2%  | 7.0%  | 12.1% | 7.6%  | 6.9%  | 11.3% |
| 3万円～ | 12.6% | 9.4%  | 7.0%  | 12.5% | 11.6% | 11.9% | 13.1% | 13.4% | 11.6% | 11.2% | 10.4% | 8.8%  |
| 4万円～ | 10.0% | 6.1%  | 5.1%  | 10.7% | 10.1% | 11.8% | 9.8%  | 8.7%  | 9.6%  | 8.4%  | 8.3%  | 9.8%  |
| 5万円～ | 16.0% | 11.8% | 4.9%  | 22.0% | 19.1% | 12.0% | 20.1% | 19.1% | 13.0% | 18.4% | 16.3% | 8.6%  |
| 7万円～ | 9.3%  | 8.4%  | 3.9%  | 15.3% | 13.1% | 11.8% | 15.3% | 11.7% | 15.5% | 18.2% | 13.6% | 13.4% |

| アルバイトの状況（複数回答）                | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| アルバイトをしたいが希望のアルバイトに就労できない     | 8.5%  | 10.6% | 6.7%  | 5.7%  | 8.2%  |
| 緊急事態宣言・まん延防止措置でアルバイトを解雇された    | 0.2%  | 0.7%  | 1.8%  | 1.9%  | 0.9%  |
| 緊急事態宣言・まん延防止措置でアルバイトを退職した     | 0.5%  | 2.5%  | 3.4%  | 4.8%  | 2.3%  |
| 緊急事態宣言・まん延防止措置でシフトが減り、収入が減った  | 8.0%  | 22.6% | 28.6% | 30.2% | 19.6% |
| 緊急事態宣言・まん延防止措置でシフトが増え、収入が増加した | 1.2%  | 2.2%  | 3.7%  | 3.2%  | 2.3%  |
| そもそもアルバイトをしていない               | 51.4% | 20.2% | 19.4% | 22.2% | 32.0% |
| 特に困っていない                      | 34.9% | 49.0% | 44.5% | 41.3% | 41.6% |

大学に対応を強化してほしいと思うと（複数回答）

|          | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| アルバイトの紹介 | 27.3% | 18.0% | 11.0% | 12.0% | 19.1% |

- ①アルバイトの職種により明暗が分かれていること
- ②本人収入だけでなく、家族収入による影響が出始めていること（全国大学生協連奨学財団アンケートなどより）

奨学金を贈ってくださりありがとうございます。大切にに使わせていただきます。奨学金は家賃・食費・生活費に使いたと思います。家庭の収入が激減しました。学費・生活費を賄うために、母が仕事を掛け持ちしています。自分もバイトを増やして生活費の足しにしています。[東海の大学2年生](2021年5月・全国大学生協連奨学財団たすけあいメッセージより)

## 学びの危機

オンライン講義は評価されているが、対面講義が切実に求められている！

- ✓ オンライン講義は「いつでも・どこでも・好きな時間に」ということを半数以上の学生がメリットに感じている
- ✓ 友達と直接会える喜び、質問のしやすさ、理解度の点で対面講義は依然として求められている

| オンライン講義について感じていること（複数回答） |                       | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|--------------------------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| (+)                      | いつでもどこからでも参加することができる  | 47.2% | 50.3% | 53.1% | 52.3% | 50.0% |
| (+)                      | 自分の好きな時間に講義を受けることができる | 54.6% | 53.1% | 51.2% | 44.8% | 52.0% |
| (+)                      | 周りの目を気にせず講義を受けることができる | 51.3% | 50.0% | 46.6% | 44.1% | 48.8% |

| 対面講義について感じていること（複数回答） |                         | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|-----------------------|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| (+)                   | 友達と直接会えるので嬉しい           | 62.4% | 54.8% | 61.8% | 61.3% | 60.1% |
| (+)                   | 講義がオンライン講義と比べて理解しやすい    | 34.6% | 35.0% | 37.2% | 26.8% | 34.0% |
| (+)                   | 講義中にわからないことをすぐ友だちに聞けること | 37.3% | 35.4% | 38.0% | 33.2% | 36.3% |

大学に対応を強化してほしいと思うこと（複数回答）

|              | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| オンライン講義の質の向上 | 36.8% | 41.7% | 38.4% | 29.3% | 37.3% |



# 1. 「3つの危機」の多様化

コミュニティの危機

つながりの危機

コミュニティの危機からつながりの危機へ

- ✓ 友人が5人未満は依然として1,2年生で3人に1人
- ✓ 不安に思っていることからしても、孤独感や自分の居場所がないと感じる学生が多い
- ✓ コミュニティ形成の段階以前に、人と人とがそもそもつながれていない！

友人の数

|      | 1年    |       | 2年    |       | 3年    |       | 4年    |       |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|      | 2020夏 | 2021夏 | 2020夏 | 2021夏 | 2020夏 | 2021夏 | 2020夏 | 2021夏 |
| 0人   | 27.7% | 5.8%  | 14.7% | 7.3%  | 17.8% | 2.6%  | 15.9% | 2.6%  |
| 5人未満 | 41.9% | 25.4% | 17.3% | 27.8% | 14.6% | 16.9% | 12.0% | 16.4% |

不安に思っていること（複数回答）

|                    | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ④友人とつながれていない孤独感・不安 | 32.5% | 39.2% | 27.7% | 30.5% | 33.0% |
| ⑤友人関係の変化への不安       | 29.0% | 29.9% | 20.2% | 20.6% | 26.1% |
| ⑧自分の居場所がないと感じた     | 17.8% | 24.3% | 16.7% | 14.4% | 18.7% |



## つながりの喪失

### つながりがつくれない！

- ✓ 同級生はもちろん、先輩とつながれていない
- ✓ 大学の教職員とつながれていない
- ✓ 社会とのつながりを失っている

## 社会体験の喪失

### 人と一緒に何かをする機会がない！

- ✓ アルバイトやインターンの機会が失われている
- ✓ 旅行や留学といった、大学生だからこそその体験ができない

## 自分の喪失

### 自分がこれでいいのかわからない！

- ✓ 孤独を強いられ、つねに不安な状態
- ✓ 自分探しをしようにも…

## 2. とりわけ「2年生」の不安な環境は続く

---

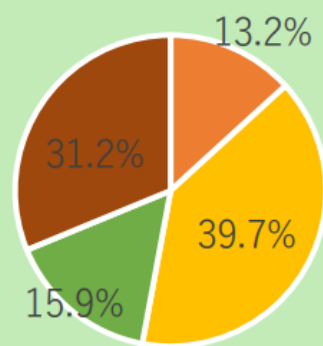
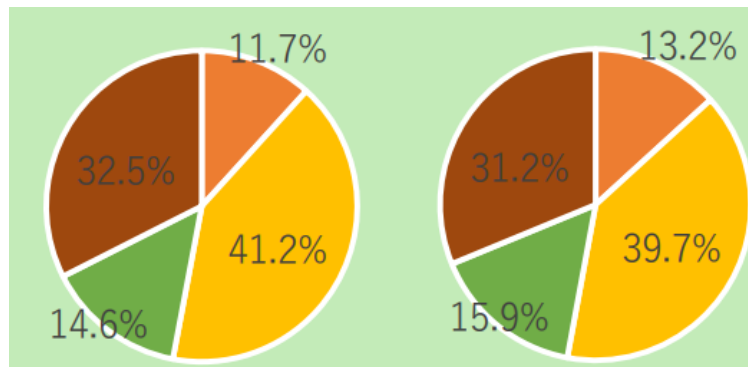
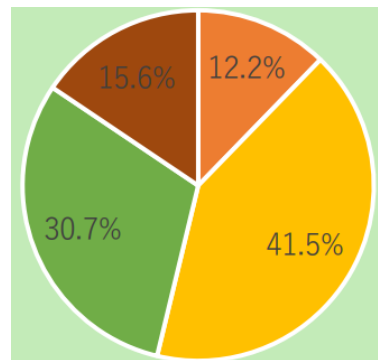
## 2. とりわけ「2年生」の不安な環境は続く

# 大学生生活の充実度の回答に戸惑いが見られる

2年生

3年生

4年生



- 充実している
- まあ充実している
- あまり充実していない
- 充実していない

3・4年生は2019年との比較で「充実していない」の回答が多い  
2年生は2020年との比較になるため、「あまり充実していない」の回答が多く、充実度に戸惑いを感じていることが特徴

大学生生活がこのまま、何もできないまま終わってしまうのかなあという不安があります。オンラインでも様々な活動ができ、**もちろん充実しているとは思っているのですが、実感がない、というような感じ**がします。[徳島県/理工系/女性/2年]

## 2. とりわけ「2年生」の不安な環境は続く

### 登校日数は1年生より少ない…

|    | 1年    |       |       | 2年    |       |       |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|    | 2019秋 | 2020秋 | 2021夏 | 2019秋 | 2020秋 | 2021夏 |
| 0日 | 0.5%  | 23.6% | 9.4%  | 0.4%  | 30.5% | 18.3% |
| 1日 | 0.2%  | 21.0% | 14.6% | 0.3%  | 23.2% | 15.8% |
| 2日 | 0.2%  | 19.3% | 15.3% | 1.1%  | 14.5% | 16.2% |
| 3日 | 1.9%  | 14.6% | 16.3% | 5.7%  | 10.8% | 15.5% |
| 4日 | 14.8% | 9.7%  | 15.4% | 24.2% | 8.7%  | 14.7% |
| 5日 | 69.1% | 9.4%  | 23.7% | 59.0% | 9.5%  | 15.3% |
| 6日 | 9.0%  | 1.8%  | 3.5%  | 6.1%  | 1.9%  | 2.6%  |
| 7日 | 4.3%  | 0.6%  | 1.9%  | 3.2%  | 0.8%  | 1.5%  |
| 平均 | 5.0日  | 2.0日  | 3.1日  | 4.7日  | 1.8日  | 2.6日  |

登校日数は  
2.0→2.6と増えたが、

1年生は3.1と2年生より  
登校日数が多い結果に

私は2回生なのですが、対面授業がほとんどありません。ですが1回生は毎日登校していると聞いています。なぜ、学年・学科によってこんなにも対面とオンラインの差が生まれているのか、学費を同じ分だけ払っているのにどうしてこのような差が生まれるのか、理解できません。説明もなくオンライン授業ばかり続けられていて本当に辛いです。学校に行きたいです。[滋賀県/理工系/女性/2年]

# 2. とりわけ「2年生」の不安な環境は続く

## 大学生生活の正解(基準)がないので不安が続く

| オンライン講義について感じていること (複数回答) |                       | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    |
|---------------------------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|
| (+)                       | いつでもどこからでも参加することができる  | 47.2% | 50.3% | 53.1% | 52.3% |
| (+)                       | 自分の好きな時間に講義を受けることができる | 54.6% | 53.1% | 51.2% | 44.8% |
| (+)                       | 周りの目を気にせず講義を受けることができる | 51.3% | 50.0% | 46.6% | 44.1% |
| (+)                       | 教員への質問がしやすい           | 8.6%  | 8.9%  | 9.1%  | 9.9%  |
| (+)                       | 通学の負担がないため、自由な時間が増える  | 63.1% | 60.7% | 62.3% | 61.6% |
| (-)                       | 通信環境によって聞こえないことがある    | 35.2% | 38.8% | 36.0% | 34.4% |
| (-)                       | 画面の文字が見えづらい           | 18.2% | 21.6% | 18.7% | 16.1% |
| (-)                       | 提出物がきちんと提出できているかわからない | 34.2% | 27.0% | 23.2% | 17.2% |

| オンライン講義について感じていること (複数回答) |                            | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    |
|---------------------------|----------------------------|-------|-------|-------|-------|
| (-)                       | 課題の量が多い                    | 44.1% | 55.2% | 55.2% | 31.2% |
| (-)                       | WEB課題の提出が大変                | 30.8% | 30.4% | 37.4% | 24.0% |
| (-)                       | 自分が講義についていけない不安になる         | 37.7% | 40.5% | 25.2% | 14.6% |
| (-)                       | 周りがどれくらい勉強しているのかわからない      | 53.6% | 55.9% | 40.0% | 30.5% |
| (-)                       | わからなくなったときに聞ける相手がすぐにいない    | 39.5% | 49.0% | 35.0% | 33.8% |
| (-)                       | 前後に対面授業があり、講義を受ける場所が確保しづらい | 24.0% | 24.1% | 20.0% | 10.3% |
| (-)                       | 教員への質問がしづらい                | 24.4% | 30.8% | 20.6% | 22.5% |
| (-)                       | 集中力が対面授業に比べて続かない           | 58.8% | 62.4% | 59.4% | 45.3% |

3、4年生は大学生生活のスタイルが確立されている一方で、  
 2年生は**大学生生活のスタイルがわからない**  
 →**これでいいのか不安**という声が多い

**1年生の時はコロナが騒がれておらず、全て対面で授業をすることが出来て充実していた。2、3年になってコロナの影響が学生生活に現れ、オンラインになったりアルバイトが出来なくなったりした。2、3年の演習が1番大事なのに、それを対面で行えないことが就職してからの不安に繋がっている。[青森県/医歯薬系/女性/3年]**

**同級生が日々どんな勉強をしているのかが全く分からないので、自分は勉強が足りていないのではないかと不安になる。[広島県/文科系/女性/2年]**

## 2. とりわけ「2年生」の不安な環境は続く

# 大学生生活の正解(基準)がないので不安が続く

| 対面講義について感じていること（複数回答） |                               | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    |
|-----------------------|-------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| (+)                   | 友達と直接会えるので嬉しい                 | 62.4% | 54.8% | 61.8% | 61.3% |
| (+)                   | 講義がオンライン講義と比べて理解しやすい          | 34.6% | 35.0% | 37.2% | 26.8% |
| (+)                   | 講義中にわからないことをすぐ友だちに聞けること       | 37.3% | 35.4% | 38.0% | 33.2% |
| (+)                   | 講義後にすぐに先生に質問ができること            | 20.8% | 22.6% | 24.4% | 28.0% |
| (-)                   | 講義中での会話で感染するのではないかと不安になる      | 12.4% | 14.5% | 17.1% | 15.7% |
| (-)                   | 教室内で感染するのではないかと不安である          | 11.5% | 15.4% | 14.9% | 11.6% |
| (-)                   | 通学中の公共交通機関で感染するのではないかと不安になる   | 19.5% | 23.0% | 25.5% | 23.1% |
| (-)                   | そもそも教室の場所がわからない               | 9.3%  | 17.8% | 2.7%  | 2.4%  |
| (-)                   | 前後にオンライン講義があり、講義を受ける場所が確保しづらい | 20.2% | 23.7% | 18.6% | 9.4%  |
| (-)                   | いっしょに講義を受ける友人がおらず居場所がない       | 19.5% | 27.6% | 11.3% | 9.1%  |
|                       | 特にない                          | 0.6%  | 0.3%  | 0.9%  | 1.5%  |
|                       | その他・無回答                       | 4.3%  | 5.9%  | 6.6%  | 8.0%  |
|                       | 回答人数                          | 2853  | 2001  | 1601  | 1182  |

登校日数が少ないこともあり、「場所がわからない」、「自分の居場所がない」と感じる学生が突出して多い

## 2. とりわけ「2年生」の不安な環境は続く

### 不安は2年生が突出

不安に思っていること（複数回答）

|                     | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 将来に対する不安を感じる      | 58.7% | 74.1% | 75.8% | 61.3% | 66.7% |
| ② 意欲がわかず、無気力を感じる    | 42.2% | 51.4% | 46.2% | 41.2% | 45.3% |
| ③ 気分の落ち込み           | 37.3% | 47.1% | 43.8% | 39.5% | 41.6% |
| ④ 友人とつながれていない孤独感・不安 | 32.5% | 39.2% | 27.7% | 30.5% | 33.0% |
| ⑤ 友人関係の変化への不安       | 29.0% | 29.9% | 20.2% | 20.6% | 26.1% |
| ⑥ コロナに感染するのではないかと不安 | 18.5% | 24.5% | 23.7% | 25.7% | 22.3% |
| ⑦ 生きていることが嫌だと感じる    | 15.6% | 22.7% | 22.4% | 19.5% | 19.5% |
| ⑧ 自分の居場所がないと感じた     | 17.8% | 24.3% | 16.7% | 14.4% | 18.7% |

対面授業がある人とない人で大学での人間関係にかなり差ができてきていること。1週間のうち何日も大学に通っている人は親しい友人もでき、先輩後輩や先生との交流もしてるが、全く通えていない人はどんどん孤立しているように感じる。[京都府/文科系/女性/2年]

このままいわゆる講義を対面で受けることなく卒業する気がしていて悲しい。一度でもいいから受けてみたい。[東京都/理工系/自宅/女性/2年]



# 3. 着目すべき学生の「がんばり」

---

### ■ 3. 着目すべき学生の「がんばり」

社会的な行動制約を受け、なかなか人とつながれない状況なので、1人でできることを頑張っています。

実際の大学生の「がんばり」を紹介します。

# 3. 着目すべき学生の「がんばり」

・アルバイトや授業の課題・復習に追われているが、8月に中国の大学へのオンライン留学を予定しているため、そのための事前準備として映像授業などを受けて勉強している。  
[大阪府/文科系/女性/1年]

・コロナ禍での新しい学祭運営。やはり、後ろ指を指されたり批判されたりすることもあるけど、少しでも私たちの生活に明るいことがあれば、コロナ禍を楽しめると思います。コロナ禍前の学祭をしようと思っているわけでは全然なくて、with コロナ、今の状況でも楽しめる学祭を考えたい。  
[京都府/文科系/女性/3年]

・コロナ禍で辛い思いをされている方がほとんどだと思いますが、飲食店の接客で笑顔で気持ちよく食べてもらえるように頑張っています。提供のスピード、座席やトイレなど細かいところまできれいにすること、気持ち良い挨拶や笑顔など、お客様を第一に思って一生懸命働いています。結構疲れますが達成感があります。  
[大阪府/文科系/女性/1年]

### ■ 3. 着目すべき学生の「がんばり」

・就職活動を頑張っていました。オンラインはオンラインなりに、工夫することがたくさんあるので友人と週3くらいのペースでZOOMで面接練習をしていました！友人と話す機会ができたし、就活も全員うまくいったので良かったです。[東京都/文科系/女性/4年]

・外出を控えるために在宅で働けるプログラミングの勉強を始めました。未経験でしたが今では仕事を貰えるようになりました。[東京都/文科系/女性/2年]

### 3. 着目すべき学生の「がんばり」

・ボランティア活動として、週に1日ほど家庭の事情などで塾に通えない小中学生に勉強を教えています。自分が大学生になるために培ってきた学力を還元できて社会から拒絶されていないと実感できていることはとても嬉しいです。[熊本県/理工系/男性/2年]

・コロナ禍の中実家が香川に移り、数ヶ月間大学や友達から離れた場所でオンライン授業を受けたが、その中でもオンラインで友達とゲームや飲み会をして何とか繋がりを保ち続けた。生きるためにも人は常に他者との交流が必要だと痛切に感じた。自分はコロナ禍前からの友達だったが、コロナ禍で友達を作る機会を失っている下回生が心配でならない。[京都府/文科系/女性/3年]

### 3. 着目すべき学生の「がんばり」

・ニュースなどでは、若者が特にコロナを広めているとして批判の的になっている。そんな社会の中で、**懸命に日々の生活を送っている事こそが頑張っている事だと思う。**

[大阪府/無回答/無回答/3年]

・対面授業がなくても朝にちゃんと起きる、ニュースを見る、ご飯を 3 食べる、勉強をする、ちゃんと夜寝るなど、**基本的な生活をちゃんとして、自分の心身の健康に気を使っている。**[愛媛県/理工系/女性/2年]

### 3. 着目すべき学生の「がんばり」-後輩へのアドバイス

・1年生・2年生の皆さんは入学してから授業がほぼオンラインで友達作りも大変な事かと思います。僕も入学してから数日間は友達が出来ませんでした。しかし次第に話しかけて来てくれた友達や自分から話しかけてから友達になった人もいたので、まずはオンラインでも対面でも話しかけてみる事が大切だと思います。優しく話しかければ相手も優しく答えてくれます。コロナ禍で大変な大学生活ですが一生に一度の大学生活を楽しんでください！[静岡県/文科系/男性/3年]

・コロナ禍でおうち時間が増えた今、自分時間の過ごし方を見直せるチャンスだと思います。新しく趣味を見つけるもよし、勉強に励むもよし、自分の好きなやり方でこの辛い状況を乗り越えてほしいと思います。ちなみに私は読書を始めました！新たな発見がたくさんあり、充実した時間を過ごすことができるのでオススメです。[長崎県/文科系/女性/3年]

### 3. 着目すべき学生の「がんばり」の一方でこんな声も

・大学生は未だに孤独な生活を送っています。学校で共に学べるはずだった友達と会うこともできず、部活にも拘束がかかり、留学や旅行など自由な時間が多いからこそできたことも制限され、狭いアパートの空間の中でただ日々を送るだけの毎日です。それでも学費はかわらず、オンライン授業により光熱費は上がり、どうして大学生だけこんな思いをしなくてはいけないのでしょうか。何か悪いことをしたのでしょうか。コロナから身を守ることはできているかもしれませんが、心の健康は保てていません。私以外にも希望や夢を持って地元を離れて来たものの、孤独に耐える生活を強いられている学生は沢山いると思います。社会に出る一歩手前にいる私達が、今、1番社会から離されている環境で生きています。大学生の存在を忘れないで下さい。助けてください。[静岡県/文科系/女性/4年]



### 3. 着目すべき学生の「がんばり」の一方でこんな声も

・自分よりも困窮している学生が居ないか心配です。日本政府が五輪に突き進んでいく中、私達は「国民」の枠組みに入っているのか心配になるほど、我々大学生への支援が無い。たいへん心苦しいことです。政府は人の選り好みをして良いわけがありません。女性蔑視が顕著な今、子供の教育が軽視される今。政府に求められることは何なのか、今少し考えてみれば良いと思います。国会が閉会しましたが、やるべきことはまだあるのでは？と思う毎日です。富山県/文科系/女性/3年]

・私は2年生になってから入学式が開かれた。1年生はほんとに友人もできず、人と会話をするのも怖くなった。今もその名残はあるし、大学卒業後のことを考えると不安でしかない。大学生活には制限ばかりかけられて去年からずっと時間が止まっているのに、社会は色々動き始めているのが納得できない。一応日本の将来担っていく世代なのにその世代に対する支援も特になく、ただただ日々の生きる活力が搾り取られてる感覚しかなくて、正直こんな国のために働きたくないって思った時期もある。そのように思っている学生も中にはいるっていうことを知って欲しい。[埼玉県/文科系/女性/2年]

- ・コロナ禍と大学新入試を乗り越えて、夢だった大学に入学した。

でも、高校二年で参加したオープンキャンパスのときに描いた未来と今の私はまったく違う。キャンパスをたくさんの友だちと歩くことも、昼食を仲良く笑いながら食べることも、休日に友だちや家族とどこかへで出掛けることも、ない。

このきもちをどう伝えよう。くるしい。さみしい。もう、限界。だけど、今の私は正真正銘の私だ。私はこの時代を生きて強くなる。きっと、人の痛みに気づき、寄り添えるような優しい人に。だから、負けない。勝算はまだある。[京都府/文科系/女性/1年]

## リアルな人と人とのつながり・コミュニケーションがめられている！

大学に対応を強化してほしいと思うこと（複数回答）

|                        | 1年    | 2年    | 3年    | 4年    | 総計    |
|------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 学内で同級生とつながることができる機会づくり | 52.1% | 50.9% | 29.4% | 26.0% | 43.0% |
| 学内で先輩とつながることができる機会づくり  | 46.9% | 44.9% | 27.9% | 17.9% | 37.9% |
| 課外活動（サークル・部活）の再開・活性化   | 44.3% | 46.3% | 41.0% | 36.0% | 42.8% |
| オンラインでの学生同士の交流の機会      | 15.4% | 14.2% | 10.2% | 10.5% | 13.2% |
| オンラインによる先輩への相談の機会      | 8.3%  | 8.4%  | 9.1%  | 5.6%  | 8.1%  |
| オンライン講義の質の向上           | 36.8% | 41.7% | 38.4% | 29.3% | 37.3% |
| 奨学金制度といった経済的な支援の充実     | 16.7% | 26.5% | 26.4% | 30.6% | 23.4% |
| アルバイトの紹介               | 27.3% | 18.0% | 11.0% | 12.0% | 19.1% |
| 食糧支援（食事の支援）            | 15.6% | 19.7% | 19.1% | 19.5% | 18.0% |
| ボランティア活動の紹介            | 24.3% | 21.7% | 14.7% | 11.9% | 19.7% |
| 学内における感染予防の対策          | 15.2% | 17.6% | 19.2% | 14.5% | 16.6% |
| オンラインでの健康相談の機会         | 3.9%  | 4.9%  | 4.1%  | 6.6%  | 4.6%  |

大学生のつながりづくり、社会体験を

社会・大学・大学生協がどのようにつくっていくかが

重要ではないでしょうか？

大学生協は「**たすけあいの組織**」として**つながることを応援します！**

# 今回のアンケート結果を受けて

## 10月31日(日)13:00~17:00 ぜひ、当日ご参加ください！

コロナ禍と大卒新入部を乗り越えて、果たった大学に入学した。でも、高校二年のときに描いた未来と今はまったく違う。キャンパスもたいてい人の友だちと学べない。授業を伸ばすかやめると出かけることも、ない。休日に実家や家族と出かけることも、ない。このままどうしよう、くさしい、さみしい、もう、限界。だけど、私はこの時代を生き抜く。きつと、人の囁みに気づき、寄り添えるような優しい人に。

【京都府/1年】  
[撮影: 2021年10月11日(日)13:00~17:00(予定)開催の全国大学生サミット]

これからの大学生活を自らの手で創り出していこうと思ふふれるWEBサミットを開催します。

大学生の大学生による大学生のための with - after コロナ

# 全国大学生サミット

University Students Summit 2021

開催日時 ▶ 2021年10月31日(日)13:00~17:00(時間は予定)  
プログラム概要(予定) ▶ 基調報告・交流、パネルディスカッション、テーマ別分科会  
参加対象 ▶ 全国の大学生、大卒新入生、大卒教職員、応援・応援したい一般社会人  
開催方法 ▶ Zoom/YouTubeでのLive配信を予定  
参加費 ▶ 約2000円  
Zoom利用(予定) ▶ <https://www.univcoop.jp/>

### B オンライン授業の今を語りあおう！

(同内容で2回開催予定…①14:45~15:45、②16:00~17:00)

学生、大学教授などの様々な階層からゲストスピーカーをお招きし、座談会を実施いたします。たくさんの大学生に集っていただき、皆さんの質問やコメント、さらに全体発言によってこの座談会は進行していきます。オンライン授業の今とこれからについて、一緒に考えていきませんか？

### 大学生サミットニュースvol①

—大学生サミットとは？—

改めて「大学生サミット」ってなんだ！ということで基本事項と開催の目的をお伝えします！

開催のあれこれ

- ★開催日時 10/31(日)13:00~17:00(予定)②
- ★プログラム概要(予定) 基調報告・交流、パネルディスカッション/テーマ別分科会など
- ★参加対象 全国の大学生、大卒新入生、大卒教職員、学生の応援・支援をした社会人
- ★参加に際して 参加無料！ 部分参加大歓迎！
- ★開催方法 Zoomウェビナー・Zoomでのオンライン開催
- ★開催規模 2000人想定

大事なポイントを3つにまとめてみました！

- ① 全国で7832名の方に回答いただいた「届けよう！コロナ禍の大学生活アンケート」のお礼、フィードバックも兼ねて、その結果を受けて大学生活をもっとよくなっていくための「次のアクション」のきっかけにする！
- ② コロナ禍における大学生の頑張りを全国で共有し、「よりよい大学生生活」を応援したい様々な人々と交流することを通じて大学生自身が考える！
- ③ 自分たちの大学生活を様々な角度から考え、匿名人や専門家の方からもアドバイスを受けながらこれまでのこと、これからのことを自分たちで作り出す！

全国の大学生の力で盛り上げていきましょう!!! Next→

「全国大学生サミット」開催するよ

10/31 日 大学生

### 大学生サミットニュースvol③

—大学生の声が社会に広まりつつあります！—

届けました！コロナ禍の大学生活アンケート！！

届けているんです！

アンケートで集まった大学生の声と頑張りを主要政党にお届けしています！！

返ってきているんです！

- ✓ この要請書に対する回答が 続々と返ってきています！！ (送った9政党のうち7政党 ※1003時点)
- ✓ そして、生の声をお届けする機会として、政党との懇談会も続々と行っています！ (3政党と実施済み ※1003時点)

★いただいた回答や懇談会の様子はサミット特設サイト内の以下のバナーから見るができます！！

サミットも大学生の頑張りを社会に広げていく大切な機会になると思っています♡

「全国大学生サミット」開催するよ

10/31 日 大学生

届けよう！コロナ禍の大学生活アンケート

# コロナ禍の大学生の 「いま」と「がんばり」

全国大学生協連学生委員会 学生委員長  
琉球大学 教育学部 4年 安井大幸  
[Yasui.Masayuki@univ.coop](mailto:Yasui.Masayuki@univ.coop)

2021.10.08